

準備／基礎知識



本機を使う準備.....	1-2
各部の名称と機能.....	1-3
本体	1-3
ディスプレイ	1-5
USIMカードのお取り扱い.....	1-6
USIMカードをご利用になる前に.....	1-6
USIMカードを取り付ける／取り外す	1-6
電池パックと充電器のお取り扱い.....	1-8
電池パックと充電器をご利用になる前に	1-8
電池パックを取り付ける／取り外す.....	1-9
電池パックを充電する.....	1-11
電源を入れる／切る	1-13
電源を入れる	1-13
電源を切る	1-14
自分の電話番号など(オーナー情報)の確認／編集	1-14
自分の電話番号などを確認する	1-14
オーナー情報を編集する	1-14
持ち運ぶときのご注意(ボタンのロック)	1-15
待受画面の見かた	1-15
マナーについて.....	1-15
電波Offモードを設定／解除する	1-16
マナーモードを設定／解除する	1-16
モードを切り替える	1-17
各モードのお買い上げ時の設定	1-17

暗証番号の取り扱い	1-20
操作暗証番号.....	1-20
交換機用暗証番号	1-20
発着信規制用暗証番号.....	1-20
PINコード	1-21
USIM照合用パスワード	1-21
便利な機能	1-22
オーナー情報に関する便利な機能	1-22

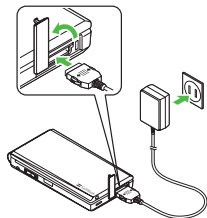
本機を使う準備

この章では、各部の名称や基本的な操作方法など本機をお使いにあたり、はじめに知ってほしいことについて説明します。

各部の名称と機能

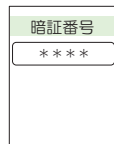
本機には、様々なボタンやカメラなどの機能があります。
また、ディスプレイには、様々なアイコンを使用しています。
それらのものについて説明します。

本機の充電



急速充電器やパソコンのUSBポート
などを利用して本機を充電できます
(☎P.1-11)。

本機で使用する暗証番号

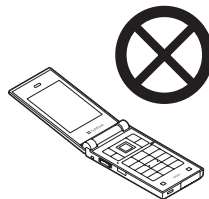


本機では、次の暗証番号によってお客様確認を行っています。

- 操作用暗証番号
- 交換機用暗証番号
- 発着信規制用暗証番号
- PINコード
- USIM照合用パスワード

暗証番号は、本機から変えることもできます
(☎P.1-20)。

携帯電話ご使用時のマナー

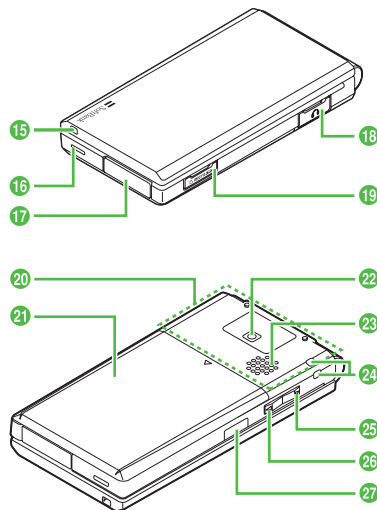
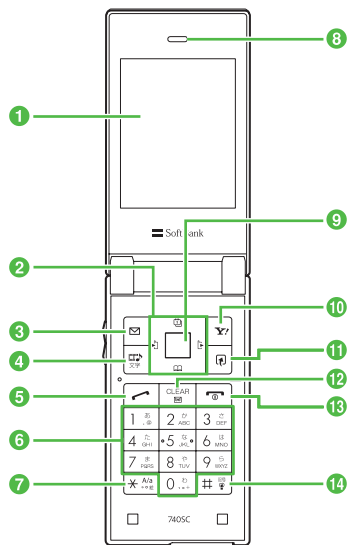


公共の場では、マナーを守って携帯電話をお使いください。

本機では、マナーを守るために2つのモードがありますので、その場に応じてご使用ください(☎P.1-15)。
また、携帯電話の電源を切らなければならない場合は、電源をお切りください(☎P.1-13)。

各部の名称と機能

本体



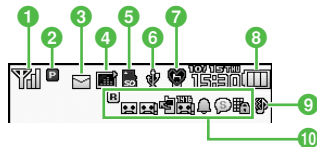
- 1 ディスプレイ
- 2 マルチファンクションボタン
項目やカーソルの移動、画面のスクロールなどに使います。
- 3 メールボタン/左ソフトキー
メールメニューを呼び出すときに使います。画面左下のソフトキーエリアに表示された内容を実行するときにも使います。
- 4 ミュージック/文字ボタン
ミュージックの一覧画面を表示します。文字入力画面で文字の入力モードを切り替えるときにも使います。
- 5 開始ボタン
音声電話をかけたり、受けたりするときに使います。待受画面で押すと、発信履歴を表示します。
- 6 ダイヤルボタン
電話番号や文字を入力するときに使います。メニューの選択にも使います。
- 7 *ボタン
絵文字を入力するときなどに使います。マナーモード設定画面の呼び出しにも使います(1秒以上押す)。
- 8 レシーバー (受話口)

- 9 メインメニューボタン／中央ソフトキー 
メインメニューを呼び出すときに使います。画面中央下のソフトキーエリアに表示された内容を実行するときにも使います。
- 10 Yahoo!ケータイボタン／右ソフトキー 
Yahoo!ケータイのメインメニューを呼び出すときに使います。画面右下のソフトキーエリアに表示された内容を実行するときにも使います。
- 11 スイッチボタン 
スイッチバー(●P.2-3)を表示します。
- 12 クリア／バックボタン 
文字を消去するときや、操作を1つ前の状態に戻すときに使います。
- 13 電源／終了ボタン 
電源を入れたり切ったりするときや、操作を終了するときに使います。
- 14 #／マナーボタン 
記号を入力するときなどに使います。マナーモードの設定や解除にも使います(1秒以上押す)。
- 15 着信ライト
着信時や不在着信、メール着信などがあるときに点滅してお知らせします。また、充電中に青色で点灯します。
- 16 マイク(送話口)
- 17 充電端子／外部接続端子
急速充電器やパソコンなどを接続する端子です。
- 18 イヤホンマイク端子
イヤホンマイク(オプション品)を接続する端子です。
- 19 メモリカード端子
- 20 内蔵アンテナ
- 21 電池カバー
電池パックやUSIMカードの取り付けや取り外しをするときは、ここを開けます。
- 22 カメラ
撮影するときに使います。
- 23 スピーカー
- 24 ストラップ取り付け穴
- 25 サイドボタン 
着信中やメディアプレイヤー起動中などに音量を上げます。
- 26 サイドボタン 
着信中やメディアプレイヤー起動中などに音量を下げます。
- 27 赤外線ポート
赤外線通信でデータを送受信するときに使います。

・内蔵アンテナ

本機は内蔵アンテナで送受信するため、外部アンテナはありません。ご使用中の体の向きや通話している場所によっては通話品質が変わることがあります。内蔵アンテナ部分は、手で覆ったりすると感度に影響しますのでご注意ください。また、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないでください。

ディスプレイ



- 1 電波の受信レベル(強)
電波の受信レベル(中)
電波の受信レベル(弱)
電波の受信レベル(微弱)
圏外(サービスエリア外または電波の届かない場所にいるときに表示)
圏外(Languageが「日本語」以外に設定されている場合の表示)
電波Offモード中
- 2 3G網接続中
3G網パケット通信中(待機中)
3G網パケット通信中(データ送受信中)
GSM網接続中
GSM網パケット通信中(待機中)
GSM網パケット通信中(データ送受信中)
SSL接続中
パケット通信不可状態

- 音声電話通話中(発信中／着信中は点滅)
- 3 新着メールあり
配信確認あり
空き容量なし(S!メール／SMS)
コンテンツ・キー受信時
- 4 ミュージック再生中
ミュージック一時停止中
- 5 メモリカードを取り付けている状態
メモリカードに読み込み中
ソフトウェア更新表示
PCサイトブラウザ接続中
新着のS!情報チャンネルあり
- 6 USB通信可能
(黄)USB通信中
赤外線通信接続中
(赤)赤外線通信データ送受信中
データ同期中
- 7 マナーモード中
運転中モード中
会議モード中
アウトドアモード中
- 8 電池が十分残っている
電池が少し減っている
電池の残量が少ない

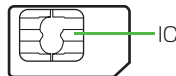
- 電池がほとんど残っていない
(点滅)電池残量なし
- 9 音声着信時に着信音とバイブレータが鳴動するように設定中
音声着信時に着信音が鳴り、バイブレータが振動しないように設定中
音声着信時にバイブレータが振動し、着信音は鳴らないように設定中
音声着信時に着信音もバイブレータも鳴動しないように設定中
- 10 ローミング中
簡易留守録設定中
未再生の簡易留守録メッセージあり
留守番電話または音声電話の転送電話「呼出なし」を設定中
未再生の留守番電話メッセージあり
アラーム設定中
スケジュールあり
アラーム設定したスケジュールあり
予定リストあり
アラーム設定した予定リストあり
シークレットモード設定表示中
誤動作防止設定中
キー操作ロック中

・Y(赤)が表示されたときは、パケット接続とS!メール送信のみ可能です。通話、S!メールの受信通知およびSMS送受信はできません。

USIMカードのお取り扱い

USIMカードをご利用になる前に

USIMカードは電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機は、USIMカードが取り付けられていないと利用できません。



USIM（ユーシム）カード

USIMカードには電話帳とSMSを保存できます。USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。

次の点にご注意ください。USIMカードの詳細については、USIMカードに付属の説明書を参照してください。

- USIMカードの取り付けや取り外しをするときには、必要以上に力を入れないでください。

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し、故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社では責任を負いかねますのでご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れするときは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。USIMカードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。

注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。

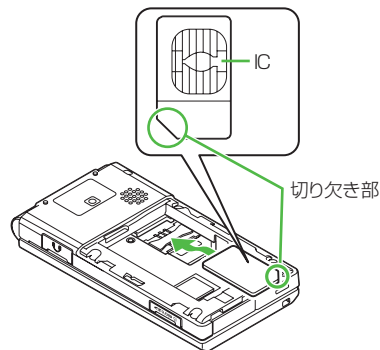
- 国内外を問わず、USIMカードならびにソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）の盗難・紛失の際は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（☎P.14-24）までご連絡ください。
- 本機の修理やUSIMカードの交換、機種変更を行った場合、本体やメモリカードに保存した着うた[®]や着うたフル[®]、動画などのファイルがご利用になれなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別途メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、データが消失または変化した場合でも、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

USIMカードを取り付ける／取り外す

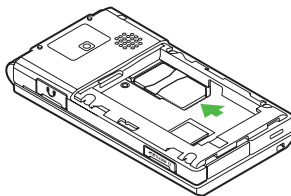
USIMカードの取り付けや取り外しをするときは、電池パックを取り外す前に必ず電源を切ってください。

取り付ける

- 1 電池パックを取り外す
(☞P.1-10)
- 2 USIMカードの金色のIC部分を下側にし、切り欠き部の向きに注意して挿入口に差し込む



- 3 USIMカードが固定されるように、奥まで押し込む

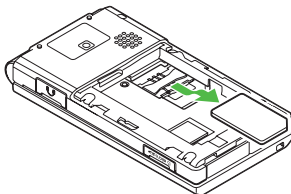


注意

- 無理に取り付けたり取り外したりすると、USIMカードや本機が破損することがありますのでご注意ください。
- 取り外したUSIMカードは、紛失しないようにご注意ください。
- USIMカードの取り付けや取り外しを行うときは、IC部分に不用意に触れたり、傷をつけたりしないでください。また、電池パックとの接点部分にも触れないようにしてください。

取り外す

- 1 電池パックを取り外す
(☞P.1-10)
- 2 USIMカードに指を押し当て、スライドさせながら静かに引き抜く



電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックと充電器をご利用になる前に

初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときには、ご使用前に必ず充電してください。

充電について

- 電池残量の少ない状態で保管、放置はしないでください。電池パックを長期間保管または放置される場合でも、半年に1回程度、電池パックの充電を行ってください。長い間ご使用にならなかった電池パックは十分に充電されず、使用時間が短くなったり、使用できなくなる場合があります。
- 電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがあります。安全上問題はありません。
- 電池パックはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はメモリ効果がないため、継ぎ足し充電ができます。

- 次のような場所では充電しないでください。
 - 周囲の温度が5℃以下、または40℃以上になる場所
 - 湿気、ほこり、振動の多い場所(誤動作の原因となります)
 - ラジオなどのそば(ラジオなどに雑音が入ることがあります)
- 充電中に電池パックや充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、手で触れられないほど熱くなった場合は、充電を中止し、お問い合わせ先(☎P.14-24)までご相談ください。
- 電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

注意

- 本機に使用する充電用機器は、必ず当社指定のものをご使用ください。
- 電池パック単体で充電することはできません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。電池パックなしの状態では、充電することも電源を入れることもできません。
- 充電器を長時間ご使用にならない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。

電池パックの持ちについて

次のような使いかたや操作をすると、電池パックの消耗が早まり、利用可能時間が短くなります。

- 使用環境
 - 極端な低温または高温の状態での使用、および保存(5～40℃の温度範囲でご使用ください)
 - 電波の弱い場所での通話や、圏外表示での待受(なるべく電波状態の良い環境でご使用ください)
 - 本機や電池パック、充電器の充電端子の汚れ(汚れのために接触が悪くなると、正常に充電できなくなります)
- 操作
 - カメラでの撮影を何度も行ったとき
 - 動画や音楽を再生したとき
 - メール作成などで連続した操作をしたとき(照明の点灯時間が長くなるため)
- 設定
 - ディスプレイ設定の「バックライト」で明るさのレベルを上げているときや、長時間の点灯を設定しているとき
 - メディアプレイヤーのバックライトが「常時On」に設定されている状態で、ムービーを再生したとき

不要になった電池パックは

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子にテープなどを貼り付けて絶縁し、個別回収に出すか最寄りのソフトバンクショップへお持ちください。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に基づいて廃棄してください。リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。

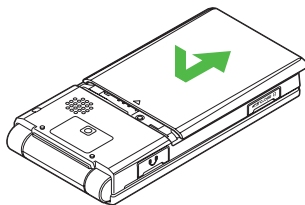
電池が切れると

電池がほとんど残っていない状態になると、警告音とメッセージでお知らせします。電池パックを充電してください。そのまま充電をしないでいると、自動的に本機の電源が切れます。

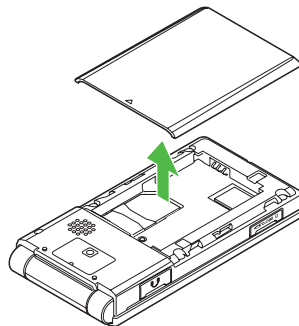
電池パックを取り付ける／取り外す

取り付ける

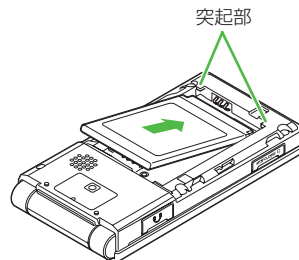
- 1 電池カバーを矢印の方向に押しながらスライドさせる



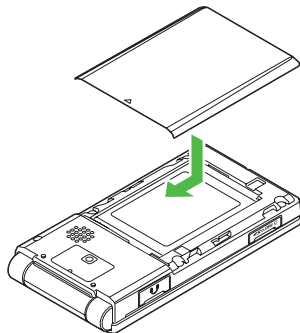
- 2 電池カバーを矢印の方向に引き上げて、取り外す



- 3 本機の突起部に電池パックのくぼみを合わせて取り付ける



4 電池カバーを矢印の方向にスライドさせ、押し込む



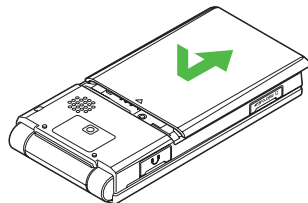
注意

- 電池カバーを取り外すときには、電池カバーのツメを本機のくぼみに差し込んだまま無理に開かないでください。電池カバーのツメが壊れる場合があります。
- 取り付けるときに、電池パックに無理な力を加えないでください。本機の充電端子が壊れる場合があります。
- 電池カバーが外れた状態で使用すると、電池パックが抜ける恐れがあります。使用するときには、電池カバーを正しく取り付けてください。
- 強い衝撃などを与えると、電池カバーが曲がって取り付けにくくなる場合があります。

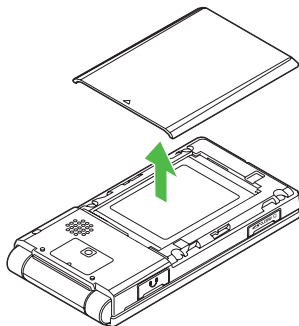
取り外す

電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。また、急速充電器を接続していない状態で行ってください。

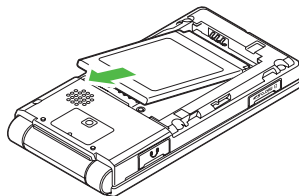
1 電池カバーを矢印の方向に押しながらスライドさせる



2 電池カバーを矢印の方向に引き上げて、取り外す



3 電池パックを持ち上げて、取り外す

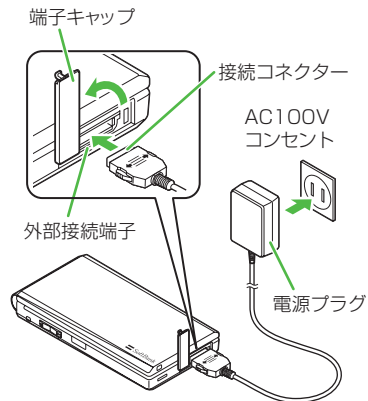


電池パックを充電する

- 電源が入っているときは、ディスプレイの電池アイコンで電池の充電状態が確認できます。充電中は → → のように残量表示が変わり、充電が完了すると が点滅します。電源を切っているときは、充電が開始されるとディスプレイに「充電中…」と表示され、完了すると、「充電が完了しました」と表示されます。また、充電中は着信ライトが青色で点灯します。
- 充電にかかる時間は、約120分です。時間は本機の電源をOFFにした状態で充電した場合の目安です。周囲の温度によっても変わります。

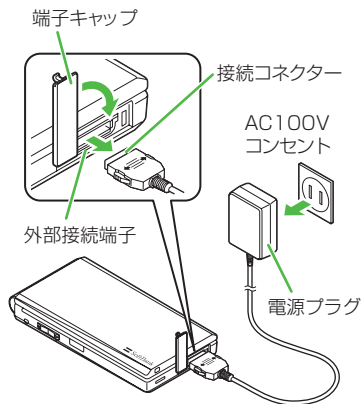
急速充電器を利用して充電する

1 端子キャップを開き、外部接続端子に急速充電器の接続コネクターを差し込む



2 急速充電器の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む

- ③** 充電が終わったら、本機から急速充電器の接続コネクタを抜いて端子キャップを閉め、電源プラグをAC100Vコンセントから抜く



パソコンのUSBポートを利用して充電する

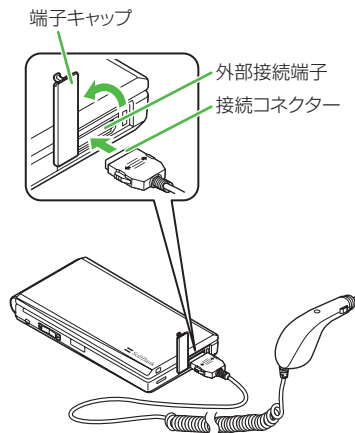
USBケーブルでパソコンと接続することにより、本機を充電できます。

- ①** 端子キャップを開き、外部接続端子にUSBケーブルの接続コネクタを差し込む
- ②** USBケーブルのUSBコネクタをパソコンのUSBポートに差し込む
- ③** 充電が終わったら、本機から接続コネクタを抜いて端子キャップを閉め、USBケーブルのUSBコネクタをUSBポートから抜く

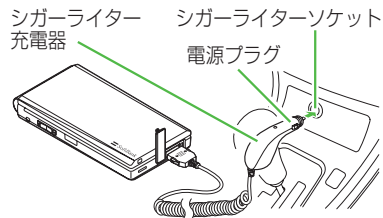
- 急速充電器を利用するときよりも、充電完了まで時間がかかります。また、接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。電池がほとんど残っていない場合、充電できないことがあります。

シガーライター充電器(オプション品)を利用して充電する

- ①** 端子キャップを開き、外部接続端子に接続コネクタを差し込む

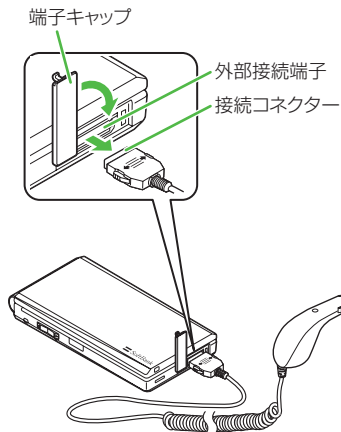


2 シガーライターソケットに電源プラグを差し込む



3 車のエンジンをかける

4 充電が終わったら、本機から接続コネクタを抜いて端子キャップを閉め、プラグをシガーライターソケットから抜く



・シガーライター充電器をお使いになる場合、操作方法などについてはシガーライター充電器の取扱説明書を参照してください。充電するときは、本機を固定させるため、車載ホルダーを利用されることをおすすめします。

注意

- ・炎天下で高温になった自動車内では充電しないでください。
- ・シガーライター充電器はマイナスアース車専用(12V/24V両用)です。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 を画面が表示されるまで押し続ける



待受画面

- ・お客様の電話番号を確認するには、 →  を押します。オーナー情報の一部としてお客様の電話番号が表示されます。オーナー情報は編集できます(☎P.1-14)。
- ・操作をしない状態が続くと電池の消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます。バックライトの点灯時間は変更できます(☎P.13-14)。

- お買い上げ後、初めて□、Ⓜ、Ⓜなどを押してネットワーク接続が必要となる機能を起動すると、ネットワーク自動調整をうながす確認メッセージが表示されます。「はい」を選択し、画面の指示に従ってネットワーク自動調整を行ってください。
- USIMカードを交換したときや、「オールリセット」を行ったときにも確認メッセージが表示されます。
- ネットワーク自動調整を行うと、日付／時刻が設定されます。また、メールやYahoo!ケータイなどネットワークを利用するサービスがお使いいただけます。
- ネットワーク自動調整は、手動で行うこともできます(●P.13-23)。
- 本書では、ことわりがない限り、日付／時刻が設定されている状態での操作を説明しています。

電源を切る

- 1 を画面が消えるまで押し続ける

- 終了画面が表示されたあと、電源が切れます。

注意

- 電源を切るときは、必ずを画面が消えるまで押し続けて正常に終了してください。

自分の電話番号など(オーナー情報)の確認／編集

本機のUSIMカードに登録されている電話番号を確認したり、オーナー情報として名前、メールアドレスなどを登録できます。

自分の電話番号などを確認する

登録されている自分の電話番号など(オーナー情報)を確認できます。

- 1 →



- お買い上げ時の設定では、ご契約の電話番号のみが登録されています。
- オーナー情報表示中に電話番号以外を反転表示してⓂ(編集)を押すと、電話番号以外のオーナー情報を編集することができます。
- 待受画面で→「電話機能」→「オーナー情報」を選択しても確認することができます。

オーナー情報を編集する

ここでは例として、本機に姓名、電話番号、Eメールアドレスを登録します。

- 他の項目については、「電話帳に情報を登録したい」(●P.2-22)を参照してください。

- 1 →

- 2 → (編集)

- 3 名前／姓欄を選択→名字を入力



- 4 名前／名欄を選択→名前を入力

- 5 ヨミガナ／姓欄を選択→必要に応じて名字のヨミガナを編集

6 ヨミガナ／名欄を選択→必要に応じて名前のヨミガナを編集

7 電話番号欄を選択→電話番号を入力→アイコンを選択

8 Eメールアドレス欄を選択→Eメールアドレスを入力→アイコンを選択

9 ㊟(保存)

- 文字の入力方法については「文字入力」(P.2-8)を参照してください。
- お買い上げ時の設定では、ご契約の電話番号のみが登録されています。この電話番号は、変更できません。

使いこなしチェック!

便利 P.1-22

- オナー情報をvファイルに変換して送信したい
- オナー情報をリセットしたい
- vファイルを作成してオナー情報をデータフォルダに保存したい
- オナー情報の項目をコピーしたい

持ち運ぶときのご注意 (ボタンのロック)

本機を鞆やポケットに入れて持ち運ぶときなどに誤動作しないよう、ボタンをロックすることができます。

誤動作防止の設定は、待受画面を表示中に操作します。

1 ㊟(1秒以上)

- 誤動作防止が設定されます。

• 誤動作防止を設定するとディスプレイ上に㊟が表示されます。ボタン操作すると、誤動作防止を解除するためのガイダンスが表示されます。

• 誤動作防止を解除するには、ガイダンスが表示されている間に㊟を1秒以上押します。

待受画面の見かた

待受画面では、操作したい機能をショートカットボタンやスイッチバーから呼び出すことができます(☞P.2-3)。また、データフォルダに保存した静止画を壁紙に設定することができます(☞P.11-15)。

マナーについて

携帯電話は、マナーを守ってご使用ください。

- 劇場や映画館、美術館などでは、電源を切っておきましょう。
- 航空機内*や病院など、使用を禁止された区域では、電源を切っておきましょう。

※ 機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では、周囲の迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

本機には、マナーを守るための2つのモードが用意されています。

• 電波Offモード

電波の送受信を停止するモードです。通信以外の操作はできます。

マナーモード

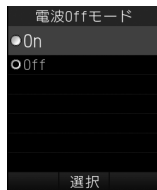
着信音や操作音などをミュートまたはバイブレータにするモードです。マナーモードは、ワンタッチで設定／解除できます。

マナーモード以外に、着信音や操作音などが設定されたモードとして、通常モード、運転中モード、会議モード、アウトドアモードがあります。

- 電波Offモードやマナーモードを利用して着信音をミュートにしたり、バイブレータにしたりする方法の他にも、着信の種類(音声電話、S!メールなど)ごとに個別に着信音量、バイブレータを設定することもできます(▶P.13-12)。

電波Offモードを設定／解除する

- 1  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「電波Offモード」 → 「On」／「Off」



- 電波Offモード中に電源を切ると、電源を入れ直したときに、電波Offモードのまま電源を入れるかどうかを確認するメッセージが表示されます。 (いいえ) を押すと、通常モードで電源が入ります。

マナーモードを設定／解除する

簡単な操作で現在設定中のモードからマナーモードを設定／解除できます。

- 1  (1秒以上)

- マナーモード中はディスプレイ最上段にが表示されます。
- マナーモードを設定しても、カメラ撮影時のシャッター音は鳴ります。
- マナーモードを解除する場合は、設定と同様にを1秒以上押します。解除すると、マナーモードを設定する前に設定していたモードに戻ります。

モードを切り替える

マナーモードを含む5種類の中から選択できます。

- 1  (1秒以上)
- 2 「通常モード」／「マナーモード」／「運転中モード」／「会議モード」／「アウトドアモード」

モードは使用状況に合わせて選択し、必要に応じて設定を編集してご利用ください(☎P.1-17)。

モード	内容
 通常モード※	本機から出る音を気にせずに使える状況に適したモード
 マナーモード	本機から音を出さないモード
 運転中モード	車の運転中にも使えるモード
 会議モード	着信音や効果音が、あらかじめミュートに設定されているモード
 アウトドアモード	着信音や効果音が、あらかじめ最大音量に設定されているモード

※ 通常モードのアイコンは、ディスプレイには表示されません。

各モードのお買い上げ時の設定

お買い上げ時に、各モードに設定されている音量や着信音などを次の表に示します。音声電話やメールを受けたときの各モードの着信設定を変更できます(☎P.13-22)。

設定項目 \ モード	通常モード	マナーモード	運転中モード	会議モード	アウトドアモード
音量					
音声着信	レベル3	—	—	Off	レベル5
メール着信	レベル3	—	—	Off	レベル5
着信お知らせ機能	レベル3	—	—	Off	レベル5
配信確認	レベル3	—	—	Off	レベル5
操作音	レベル3	—	—	Off	レベル5
着信音(上段:着信音選択、下段:鳴動時間)					
音声着信	Samsung Tune.mp4	—	—	Samsung Tune.mp4	Samsung Tune.mp4
メール着信	Samsung Tune.mp4 5秒	—	—	Samsung Tune.mp4 5秒	Samsung Tune.mp4 5秒
着信お知らせ機能	BusinessTone.mp4 5秒	—	—	BusinessTone.mp4 5秒	BusinessTone.mp4 5秒
配信確認	BusinessTone.mp4 5秒	—	—	BusinessTone.mp4 5秒	BusinessTone.mp4 5秒
バイブ					
音声着信	Off	パターン1	—	Off	Off
メール着信	Off	パターン1	—	Off	Off
着信お知らせ機能	Off	パターン1	—	Off	Off
配信確認	Off	パターン1	—	Off	Off
操作音／効果音 ¹					
ボタン確認音	Off	—	—	Off	Off
効果音	個別設定On	通話中イベント通知	—	通話中イベント通知	個別設定On

設定項目 \ モード	通常モード	マナーモード	運転中モード	会議モード	アウトドアモード
着信ライト					
着信時ライト					
音声着信	On	On	On	On	On
メール着信	On	On	On	On	On
着信お知らせ機能	On	On	On	On	On
配信確認	On	On	On	On	On
通知ライト					
不在着信	On	On	On	On	On
メール着信	On	On	On	On	On
簡易留守録	On	On	On	On	On
着信お知らせ機能	On	On	On	On	On
アラーム ²	On	On	On	On	On
配信確認	On	On	On	On	On
簡易留守録	Off	On	— ³	Off	Off

- 1 マナーモードでは「効果音」の設定となります。「操作音」の設定はありません。
- 2 見逃してしまったスケジュール(●P.9-4)または予定リスト(●P.9-8)をお知らせする通知ライトについての設定です(通常のアラーム(●P.9-5)や、スケジュール・予定リストのアラーム動作時のライトの設定ではありません)。
- 3 「運転中モード」に設定すると、自動的に簡易留守録が「On」に設定されます。

使いこなしチェック!

設定

- ボタン確認音を設定する (P.13-12)
- 効果音を設定する (P.13-12)
- 着信中に照明の点滅でお知らせする (P.13-13)
- 不在時に着信などがあったことを照明の点滅でお知らせする (P.13-13)
- 電波Offモードを設定する (P.13-21)
- マナーモードを切り替える (P.13-22)

暗証番号の取り扱い

本機のご使用にあたっては、「操作作用暗証番号」「交換機用暗証番号」「発着信規制用暗証番号」が必要になります。

操作作用暗証番号

お買い上げ時は「9999」に設定されています。本機の各機能进行操作するときに使用します。

- 入力した操作作用暗証番号は「*」で表示されます。
- 操作作用暗証番号を間違えて入力したときは、番号間違いのメッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 操作作用暗証番号は、本機の操作で変更できます (P.10-3)。

交換機用暗証番号

ご契約時の4桁の数字です。ご契約内容の変更や、オプションサービスを一般電話から操作するときなどに必要な番号です。

発着信規制用暗証番号

ご契約時の4桁の数字です。本機で発着信規制サービスの設定を行うときに使用します。入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先 (P.14-24) までご連絡ください。

- 発着信規制用暗証番号は、本機の操作で変更できます (P.3-23)。

注意

- 操作作用暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先 (P.14-24) までご連絡ください。
- 操作作用暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコード

USIMカードには、「PINコード」と「PIN2コード」の2つの暗証番号があります。

PINコード

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

- PINコードは変更できます(●P.10-3)。
- 「PIN認証」を「On」に設定すると、USIMカードを本機に取り付けて電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を使用できなくなります(●P.10-4)。

PIN2コード

累積通話料金のリセットや、通話料金の上限設定を行うときに使用する4～8桁の暗証番号です。

- PIN2コードは変更できます(●P.10-3)。

PINロック解除コード (PUK/PUK2コード)

PINロック解除コード(PUKコード)とは、PINロック状態を解除するために使用する暗証番号です。PINコードまたはPIN2コードの入力を3回続けて間違えると、PINロック状態になります。

PINロック解除コードについては、お問い合わせ先(●P.14-24)までご連絡ください。

注意

- PINロック解除コードを10回続けて間違えると、USIMカードがロックされ、本機を使用できなくなります。PINロック解除コードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIMカードがロックされた場合、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先(●P.14-24)までご連絡ください。

USIM照合用パスワード

USIMパスワードとは、USIMカードの認証に使用する専用のパスワードです。USIMパスワードが一致すれば、他のUSIMカードでも本機を使用できます。USIMパスワードは、「USIM照合」を「On」に設定するたびに変更できます。

便利な機能

1. 便利

オーナー情報に関する便利な機能

オーナー情報の内容を編集したい

□ → [0.0] → [編集] → [編集] → (P.2-17 新規に電話帳を登録する ②)

オーナー情報をvファイルに変換して送信したい **【送信】**

□ → [0.0] → [v] → [送信]

■ メールで送信するとき

「メール添付」→ (P.4-4 S!メールを作成・送信する ②)

■ 赤外線通信で送信するとき

「赤外線通信」(P.12-4)

オーナー情報をリセットしたい

【リセット】

□ → [0.0] → [v] → [リセット] → [はい]

- USIMカードに登録されている電話番号を除くすべてのオーナー情報がリセットされます。

vファイルを作成してオーナー情報をデータフォルダに保存したい

【データフォルダに保存】

□ → [0.0] → [v] → 「データフォルダに保存」→ 「本体」/「メモ리카ード」→ 「はい」

- メモ리카ードを取り付けているときは、「メモ리카ード」を選択できます。

オーナー情報の項目をコピーしたい

【項目コピー】

□ → [0.0] → コピーしたい項目を反転表示 → [v] → 「項目コピー」

- コピーした内容は、文字入力画面に貼り付けることができます。

オーナー情報のEメールアドレスにメールを送りたい

□ → [0.0] → Eメールアドレスを反転表示 → [送信] → (P.4-4 S!メールを作成・送信する ⑤)